科目名		経済法	科目分類	■専門科目群 □総合科目群	
				法律学科 □必修 ■選択	
				学科□心修□選択	
英文表記		Economic Law	開講年次	□1年 □2年 ■3年 □4年	
		みちはた ただよし	開講期間 実務家教員担当科目	□前期 ■後期 □通年 □集中 修得単位 2 単位	
				■対面のみ □遠隔のみ	
担当者名		道端の忠孝	実施方法	□対面・遠隔併用	
授業のテーマ		経済法は、生産・流通・消費という経済活動の秩序を規制する法であり、現代の資本主義経済の基本法の理解。 中心は、独占禁止法であり、自由かつ公正な競争秩序を促進するための法の理解。			
到達目標		① 私的独占の禁止、②不当な取引制限の禁止、③不公正な取引方法の禁止を理解できること。 その他、企業集中規制や企業結合規制の概要を理解できること。			
授業概要		授業では、下記授業計画に従い、上記授業目標達成に向けて、進めて行く。理解を確認するために、授業中に、小テストをして、理解しているかどうかを確認しながら進めて行く。			
授業計画					
第1回	ガイダンス、経済法=独占禁止法等の概要				
第2回	経済法の基本法=独占禁止法の目的・体系				
第3回	不公正な取引方法規制 (1) 不公正な取引方法規制の意義・概要				
第4回	不公正な取引方法規制 (2) 取引条件の差別取扱い等の禁止				
第5回	不公正な取引方法規制 (3) 拘束条件付取引等の規制				
第6回	可 不当な取引制限の禁止				
第7回	カルテル・入札談合規制等				
第8回	私的独占の禁止				
第9回	独占的状態規制・企業集中規制				
第10回	企業結合規制				
第11回	役員兼任・合併規制等				
第12回	会社分割・共同株式移転等規制				
第13回	営業譲受等の規制				
第14回	公正取引委員会等				
第15回	経済法まとめ				
第16回	] 定期試験				
授業時間外の 学習		1、授業開始前に資料の該当箇所に目を通してください。分からない用語は調べてノートにまとめておいてください。(1・5時間程度) 2、授業開始前に復習をし、ノート整理をしておいてください(1・5時間程度) 3、日頃から新聞に目を通し、切り抜き又はメモをしておいてください。(0・5時間程度)			
履修条件 受講のルール		- 1・ボータルサイトで「資料を嗣布」ますので、「へかり保管・保存」でおいてください。			
テキスト		<ul><li>・特になし。</li><li>・ポータルサイトで、資料を配布しますので、しっかり保管・保存しておいてください。</li></ul>			
参考文献・資料		六法   シティユーク法律事務所編『かろほど図解独禁法の〕くみ』(中央経済社)。その他は   必要に広じ			
成績評価の方法		法 【小テスト(40%)、定期試験(60%)】以上の項目を基にして総合的に判断します。 ・授業中に小テストを解答してもらい、提出してもらいます。この成績で、40%評価します。			

	※出席回数が規定に満たなかった場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は試験を受けることができません。	
オフィスアワー		
成績評価基準	秀(100~90点)、優(89~80点)、良(79~70点)、可(69~60点)、不可(59点以下)	
実務経験及び実		
務を活かした授		
業内容		
学生への	・就職時に役立つように、どんな販売方法が許され、どのような行為をしてはならないか、しっかり理解	
メッセージ	しましょう。	